

令和6年度学校経営にあたって

福岡県立香椎工業高等学校長

1 学校経営方針

「香工PRIDE ～夢へ挑戦～」

「学びは生きる力を育む」「挑戦なくして成長なし」「思いやりの心をもつ」を念頭において「香工PRIDE ～夢へ挑戦～」を合言葉に、グローバル社会、超スマート社会、持続可能な社会、after コロナをたくましく生き抜く次代を担う工業人材を教育活動全体で育成する。

そのため職員間の情報共有と教育活動のスパイラルな改善サイクルの確立、学校の教育力を向上させるための保護者、同窓会、学校評議員、外部機関等の連携、個々の教員の教育観の醸成及び指導力の向上を図り、職員一丸となってきめ細かな指導を実践する。

2 学校教育目標

校訓である「自立」「協同」の精神の下、鍛錬、探究、創造などの教育活動をとおり、次代を担うたくましく、思いやりの心と学び続ける姿勢をもった工業人材を育成する。

3 重点目標

(1) 授業改善により授業力並びに学力の向上を図る。

- 基礎学力とともに学び方を身に付けさせ、学び続ける姿勢を育む。
- 観点別学習状況評価と「指導と評価の一体化」により個々の資質能力を高める。
- 主体的・対話的で深い学びの推進とICT活用の充実により教育の質を向上させる。

(2) キャリア教育の充実により生きる力を育む。

- 3年間のキャリア教育推進プランを示し進路ガイダンスを充実させる。
- 外部講師、外部機関との連携により学びと実社会を繋げ学習意欲の向上を図る。
- 就職・公務員や大学進学等への幅広い進路指導体制を構築させ、個々の進路実現を図る。

(3) 工業教育の充実により次代を担う工業人材を育成する。

- 体系的・系統的にカリキュラム・マネジメントを推進し特色ある教育活動を実践する。
- ものづくりをとおして課題発見力・課題解決力や製作工程などの管理能力を高める。
- 国家資格、検定試験、パテントコンテスト等々により資質能力を高める。

(4) 計画的組織的な道德教育の展開・人権教育の推進を行う。

- 教育活動全体をとおして、社会性や「自立」「共同」の精神並びに人権意識を養う。
- いじめ撲滅を目指し、いじめ撲滅委員会をはじめ全職員でいじめの見逃しをなくす。
- 特別な支援を必要とする生徒や気になる生徒の情報共有と早期対応を行う。

(5) 特別活動や部活動により豊かな人間性とさらなる学校活性化を図る。

- 計画的な特別活動の実施や部活動の充実により学校生活の満足度を高める。
- 様々な集団での体験により主体的態度や思いやりの心を育てる。
- 個々の教師のコーチングスキルを高め、生徒の将来へのモチベーションを向上させる。

(6) 広報活動の充実を図る。

- 中学校訪問、体験入学、ホームページの充実を図る。
- 学校評議員会・学校関係者表委員会の意見を踏まえ、教育活動の改善に努める。
- 特色ある教育活動を発信し生徒の自尊感情を高め地域から愛される学校を目指す。